

2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 ローランド株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7944 URL <https://www.roland.com/jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長 CEO兼CIO（氏名） 蓑輪 雅弘
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員 CFO（氏名） 袴田 裕一 (TEL) 053-523-0230
 半期報告書提出予定日 2024年8月8日 配当支払開始予定日 2024年9月10日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	46,705	1.3	4,428	4.0	3,811	△5.0	3,694	15.6
2023年12月期中間期	46,096	7.2	4,256	△9.0	4,012	△16.3	3,195	△18.6

(注) 包括利益 2024年12月期中間期 8,302百万円(44.9%) 2023年12月期中間期 5,727百万円(△28.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	134.05	132.84
2023年12月期中間期	116.97	115.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	83,768	46,219	54.8
2023年12月期	80,969	40,114	49.2

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 45,911百万円 2023年12月期 39,808百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2024年12月期	—	85.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	99,900	△2.5	11,400	△4.0	11,300	1.3	8,500	4.3	308.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	28,163,038株	2023年12月期	28,163,038株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	520,792株	2023年12月期	722,886株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	27,559,983株	2023年12月期中間期	27,317,576株

(注) 普通株式の期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、役員向け株式給付信託、従業員向け株式給付信託及び従業員持株会支援信託が保有する当社株式を含めています。なお、当該信託口が保有する当社株式の期中平均株式数は、前中間連結会計期間は338,130株、当中間連結会計期間は216,088株です。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。連結業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2024年8月8日（木）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループを取り巻く世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢やイスラエル・パレスチナ情勢等の地政学リスク、世界的な物価や金利の高止まり、長引く円安、中国での景気停滞など、引き続き先行き不透明な状況で推移しました。

電子楽器の需要においては、一部の製品カテゴリー、地域においてコロナ需要からの反動減や物価高の影響などが見られました。一方で、対前期比減収の主要因であった、コロナによるサプライチェーンの混乱に端を発したディーラー在庫調整の影響は、当中間連結会計期間中に概ね終息したと考えています。当社では、最大需要期である第4四半期(10-12月期)に向けた、需要創造型新製品の開発に取り組むと同時に、市況の不透明感は当面継続するものと仮定し、販管費のコントロールにも積極的に取り組みました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は、46,705百万円(前年同期比1.3%増)となりました。損益につきましては、営業利益は4,428百万円(前年同期比4.0%増)、経常利益は3,811百万円(前年同期比5.0%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は3,694百万円(前年同期比15.6%増)となりました。

製品カテゴリーごとの販売状況(対前年同期比)は以下のとおりです。

【鍵盤楽器】売上高11,800百万円(前年同期比0.4%減)

電子ピアノは、今期発売した新製品の貢献はありましたが、中国での需要減少に加え、物価高、ディーラーの在庫調整等の影響を受けました。

ポータブルキーボードは、新製品の投入効果により好調に推移しました。

【管打楽器】売上高13,871百万円(前年同期比4.5%増)

ドラムは、ディーラーの在庫調整影響に加え、大変好調であったサンプリングパットの需要に落ち着きが見られましたが、ドラムセットの実売は堅調に推移しました。

電子管楽器は、競合他社からの新製品投入により、中低価格帯は苦戦が継続しました。

【ギター関連機器】売上高12,017百万円(前年同期比7.0%増)

ギターエフェクターは、ディーラーの在庫調整に加え、ルーパーシリーズの需要に落ち着きが見られましたが、主力製品であるコンパクトエフェクターの需要は堅調に推移しました。

楽器用アンプは、今期発売の新製品群が貢献し、好調に推移しました。

【クリエーション関連機器&サービス】売上高5,884百万円(前年同期比4.4%減)

シンセサイザーは、今期発売した新製品が貢献しましたが、88鍵盤を搭載したステージピアノ型製品の需要に落ち着きが見られました。

ダンス&DJ関連製品では、今期発売した新製品群は貢献しているものの、既存製品には落ち着きが見られました。

ソフトウェア/サービス分野では、Roland Cloudにおいて、ユーザーのLTV(ライフタイムバリュー)を高めるためのコンテンツやサービスの提供を継続的に行い、会員数は安定的に増加しました。

【映像音響機器】売上高1,585百万円(前年同期比26.5%減)

ビデオ関連製品は、イベント需要が回復し、関連製品の需要が高まっていますが、前年同期中に発売した新製品出荷や受注残出荷の反動減等が大きく影響しました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して2,799百万円増加し、83,768百万円となりました。その主な要因は、売上債権が1,641百万円減少した一方、次項に詳述するキャッシュ・フローの状況により現金及び預金が551百万円、棚卸資産が2,616百万円、無形固定資産が1,382百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較して3,305百万円減少し、37,549百万円となりました。その主な要因は、借入金が3,496百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して6,104百万円増加し、46,219百万円となりました。その主な要因は、配当金の支払いにより剰余金が2,356百万円減少した一方で、主要国通貨に対する円安進行により為替換算調整勘定が4,801百万円増加し、また親会社株主に帰属する中間純利益が3,694百万円あったことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して5.6ポイント増加し、54.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間において現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、551百万円増加(前年同期は512百万円減少)し、期末残高は13,434百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において営業活動の結果得られた資金は、主として税金等調整前中間純利益及び運転資金の減少により、6,116百万円(前年同期に得られた資金は9,248百万円)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において投資活動の結果得られた資金は、主として有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出があったものの、投資有価証券の売却及び事業譲渡による収入により、245百万円(前年同期に使用した資金は1,123百万円)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において財務活動の結果使用した資金は、主として借入金の返済や配当金の支払い等により、6,008百万円(前年同期に使用した資金は7,869百万円)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の通期連結業績につきましては、2024年2月14日に公表しました業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には、適切に開示していきます。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,883	13,434
受取手形及び売掛金	13,805	12,163
商品及び製品	18,094	20,304
仕掛品	1,443	1,869
原材料及び貯蔵品	10,606	10,587
その他	2,311	2,201
貸倒引当金	△485	△650
流動資産合計	58,659	59,911
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,934	3,803
土地	2,328	2,350
その他(純額)	3,699	3,784
有形固定資産合計	9,961	9,938
無形固定資産		
のれん	3,129	3,349
その他	3,110	4,273
無形固定資産合計	6,240	7,623
投資その他の資産		
投資有価証券	1,107	717
その他	5,106	5,683
貸倒引当金	△105	△104
投資その他の資産合計	6,107	6,295
固定資産合計	22,309	23,857
資産合計	80,969	83,768

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年 6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,266	6,772
短期借入金	4,300	2,000
1年内返済予定の長期借入金	8,526	5,384
未払法人税等	415	370
賞与引当金	852	953
役員賞与引当金	39	2
製品保証引当金	335	328
その他	7,305	7,030
流動負債合計	28,041	22,841
固定負債		
長期借入金	10,056	12,002
株式給付引当金	252	236
役員株式給付引当金	96	67
退職給付に係る負債	249	279
資産除去債務	88	89
その他	2,069	2,033
固定負債合計	12,812	14,708
負債合計	40,854	37,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,641	9,641
資本剰余金	124	—
利益剰余金	27,334	28,385
自己株式	△2,207	△1,611
株主資本合計	34,892	36,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153	39
為替換算調整勘定	3,728	8,530
退職給付に係る調整累計額	1,032	926
その他の包括利益累計額合計	4,915	9,496
新株予約権	70	45
非支配株主持分	235	262
純資産合計	40,114	46,219
負債純資産合計	80,969	83,768

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

中間連結会計期間

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 1月 1日 至 2023年 6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 1月 1日 至 2024年 6月30日)
売上高	46,096	46,705
売上原価	26,323	26,522
売上総利益	19,772	20,183
販売費及び一般管理費	15,516	15,754
営業利益	4,256	4,428
営業外収益		
受取利息	16	23
受取配当金	78	36
助成金収入	61	—
その他	10	6
営業外収益合計	167	66
営業外費用		
支払利息	72	76
為替差損	326	603
その他	11	4
営業外費用合計	411	683
経常利益	4,012	3,811
特別利益		
固定資産売却益	2	3
投資有価証券売却益	—	406
事業譲渡益	—	297
特別利益合計	2	707
特別損失		
固定資産除売却損	8	4
特別退職金	—	158
貸倒引当金繰入額	—	156
特別損失合計	8	319
税金等調整前中間純利益	4,006	4,198
法人税、住民税及び事業税	784	540
法人税等調整額	9	△37
法人税等合計	794	502
中間純利益	3,211	3,695
非支配株主に帰属する中間純利益	16	1
親会社株主に帰属する中間純利益	3,195	3,694

中間連結包括利益計算書

中間連結会計期間

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 1月 1日 至 2023年 6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 1月 1日 至 2024年 6月30日)
中間純利益	3,211	3,695
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85	△114
為替換算調整勘定	2,468	4,827
退職給付に係る調整額	△38	△106
その他の包括利益合計	2,515	4,606
中間包括利益	5,727	8,302
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	5,701	8,275
非支配株主に係る中間包括利益	26	26

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年 1月 1日 至 2023年 6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年 1月 1日 至 2024年 6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4,006	4,198
減価償却費	1,151	1,237
のれん償却額	172	194
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△94	△190
受取利息及び受取配当金	△94	△59
支払利息	72	76
為替差損益(△は益)	△433	64
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△406
固定資産除売却損益(△は益)	6	0
事業譲渡損益(△は益)	—	△297
売上債権の増減額(△は増加)	4,073	4,351
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,400	450
仕入債務の増減額(△は減少)	△348	△1,260
その他	△429	△1,449
小計	10,482	6,908
利息及び配当金の受取額	94	60
利息の支払額	△75	△76
法人税等の支払額	△1,253	△776
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,248	6,116
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△887	△574
有形固定資産の売却による収入	9	20
無形固定資産の取得による支出	△141	△512
投資有価証券の売却による収入	—	683
事業譲渡による収入	—	632
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△50	—
その他	△52	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,123	245
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△15,041	△2,300
長期借入れによる収入	10,700	4,010
長期借入金の返済による支出	△1,161	△5,206
株式の発行による収入	71	—
自己株式の売却による収入	92	284
配当金の支払額	△2,152	△2,356
その他	△378	△440
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,869	△6,008
現金及び現金同等物に係る換算差額	△724	197
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△468	551
現金及び現金同等物の期首残高	10,506	12,883
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△43	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,993	13,434

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。